

はぐはぐフォーラム 2022 について（報告）

令和 4 年 3 月 3 日

第 3 回 柏市子ども・子育て会議

こども部子育て支援課

1 はぐはぐフォーラムの位置づけ

第二期子ども・子育て支援事業計画の施策 2 - (1) 「子育ての支援ネットワーク活動の推進」に基づき実施するもの。今年度は市民実行委員会との協働によるフォーラムの開催及び、市民活動団体の参画及び団体会議におけるネットワークづくり、子育て支援者（施設従事者や支援団体、助産師など）同士の座談会による連携強化をフォーラム内で実施した。

また、今年度よりイベント名を「はぐはぐ☆子育て応援フォーラム柏」から「はぐはぐフォーラム」へ変更した。

2 日時

(1) フォーラム月間

令和 4 年 2 月 1 日（火）～令和 4 年 2 月 28 日（月）

(2) オンラインイベント・小規模対面イベント

令和 4 年 2 月 27 日（日）

3 場所

(1) フォーラム月間イベント

市内各地

(2) オンラインイベント（Zoom・Instagram）

ラコルタ柏及び柏市役所より配信

(3) 小規模対面イベント

ラコルタ柏

4 主催

はぐはぐフォーラム実行委員会

※公募による 12 名の市民により発足

※フォーラム月間のイベントは、各市民活動団体主催。イベント情報を、当実行委員会にて集約し、「はぐはぐフォーラム

参加イベント」として市民へ周知したものの。

5 後援

柏市社会福祉協議会，柏市沼南商工会，柏市私立認可保育園協議会，柏市私立幼稚園協会，柏市認定こども園協議会，柏商工会議所

6 協賛企業

株式会社アビリティフォー，奥手賀ツーリズム，柏高島屋，クラシエホームプロダクツ株式会社，サンスター株式会社，Shinydays，丹平製薬株式会社，NUIZAEMON，パルシステム千葉，ピープル株式会社，株式会社ボーネルンド，maue café，株式会社明治，焼きとりつかさ

7 ディスプレイ協力

KILIG WORKS（市民活動団体）

8 イベント概要

子育てに関わる人たちが柏の子育てを知り，共に考え，学び，つながる，というコンセプトの下，今年度は長引くコロナ下での子育てや子育て支援を考え「これからのつながりづくり」をテーマにイベントを企画した。密を避けるため，2月を「フォーラム月間」として市内各地で感染防止対策を行って実施している市民活動団体等のイベント情報を収集し，PRを行った。当日はオンライン（Zoom）による座談会や講座，Instagramのライブ機能を活用した親子遊びなどの配信を行い，少人数予約制での対面式イベントも実施した。

9 参加者

Zoom 講座・座談会参加者数 74人

Instagram 延べ配信視聴者数（当日） 385人

※ピーク時の同時視聴人数は40人。

Instagram アーカイブ配信延べ再生回数 2,447回

※令和4年3月2日現在。3月31日まで視聴可能。

小規模対面イベント参加者数 65人

10 報告

(1) フォーラム月間

30団体（子育て支援施設等）による61イベントを，昨年

新設した当フォーラム特設サイト及びチラシ等にてPRをした。フォーラムを通じてイベントに参加することにより、新たな団体・子育て支援施設とのつながりを創出することができた。また、同じ「はぐはぐフォーラム2022」というキーワードを掲げてイベントを実施・PRすることで、「柏市ではたくさんの方が子育てを応援している」ということを実行委員会として周知することにつながった。さらに、月間・当日の参加団体で行ったはぐはぐフォーラム参加団体会議では交流会も実施し、団体同士がお互いを知る・つながる機会づくりを行った。

(2) フォーラム当日

ア 遊びの Instagram 生配信（計6イベント）

ライブ配信では1イベント30～70名程度の視聴があり、3月末まで残す予定のアーカイブでは、3月2日現在各イベント200回程度の再生数である。

※オープニングやアンケート紹介等の配信を含めると、再生回数の合計は2,447回（令和4年3月2日現在）

(ア) エプロンシアター「げんきのひみつ！」

(イ) わくわくふれあい広場

(ウ) Pirates で美 body!

(エ) クイズあり！食育ってどんなことしたらいいの？

(オ) 番外編！命を「つなぐ」こども救命措置

(カ) 親子で花育！フラワーアレンジメントを作ろう！



<ライブ配信の様子>

イ 学びの分科会（計5イベント）

オンライン（ZOOM）にて学びの分科会を行い、のべ74名の参加があった。

- (ア) 子育て支援者ネットワーク座談会「これからのつながりづくり～今のママ・パパの現状から～」
 - (イ) 子育てにおけるデジタルとの向き合い方～共に考えるオンライン座談会～
 - (ウ) いざという時に頼れるつながり・災害時に頼れるネットワークづくり
 - (エ) 子どもの権利とたたかない，怒鳴らない，子どもと向き合うヒント～みんなで考えるワークショップ～
 - (オ) 「性共育」ってなに？オンラインわいわい座談会！」
- ウ 小規模対面イベント（計5イベント）。

参加人数を各5家族限定とし，のべ65人の参加があった。

- (ア) うたってあそぼ！クラシックコンサート（未就学児向け）
- (イ) うたってあそぼ！クラシックコンサート（3歳以上～小学2年生向け）
- (ウ) 親子で遊ぼう！みんなで遊ぼう！バルーン遊び！！
- (エ) 家族っていいな！ファミリーベビータンズ
- (オ) 産後ドゥーラと「パパ手帳」を作ろう！！



<小規模対面イベントの様子>

(3) その他

ア はぐはぐフォーラム特設サイトの運営継続

昨年度作成したフォーラム特設サイト（デザインには柏市の子どもたちから集めたイラストを使用）にて，市内の子育て支援施設情報や，子育て支援団体の情報を掲載。コロナ禍で外出をしにくい状況ではあるが，特設サイトを見ることで，子育て支援情報を知ることができるような仕組み

づくりを行った。

<はぐはぐフォーラム特設サイト>

<https://www.haguhagu-forum.jp/>



イ Instagramによる情報発信

子育て世代の利用が多い Instagram を活用してイベント情報をPRした。（令和4年3月2日現在フォロワー917人）。

<はぐはぐフォーラム公式 Instagram アカウント>

https://www.instagram.com/haguhagu_forum/



ウ 子どものイラスト展覧会

特設サイト・ポスター等のデザインに使用するため、集めたイラストを市役所本庁ロビーにて展示。

展示枚数：297枚

展示期間：令和4年1月17日～2月4日



<こどものイラスト展覧会の様子>

1.1 アンケート・協賛品プレゼント

フォーラム月間，当日イベントに参加したかたを対象にアンケートを実施。アンケート回答者には抽選で協賛企業から御提供いただいた協賛品をプレゼントすることとした。206件のアンケートが回収でき，抽選者には3月中に随時連絡予定。

(1) アンケート回答一部抜粋

ア フォーラム月間参加者

- ・子どもと2人きりになる事が多く，誰かと話したい，関わりたいと思った時にこの企画を知った。初めはちょっと勇気がいったが，今ではいろんな企画に参加している。
- ・様々なイベントがあり，どんなイベントがあるのか，探すだけでもワクワクした。

- ・地域で活動している団体を知る機会はなかなかないので、たくさんの団体を知ることができ、今後やりたいことも増えた。

イ はぐはぐフォーラム2022当日参加者

- ・こういったイベントに柏市が力を入れていて、盛り上げて行こうという機運が感じられることは、子育てにしっかり投資していることを実感できて、プラスに感じた。
- ・イベント途中で子どもが泣いてしまって聞けなかった部分が断片的にあったが、アーカイブ配信があったため後から見られて便利だった。
- ・育児中のママパパが実行委員やイベント講師として参加することで、子育て中でもやりたいことにチャレンジしているという社会への参画の後押しになっていると思う。
- ・子育て世代をみんなで応援してるよ！というのがいろんなイベントを通して感じられた。
- ・コロナ禍で仕方がないのは理解しているが、対面イベントの参加枠(人数)をもっと増やして欲しい。
- ・参加したかったイベントが抽選で外れてしまったり、参加予定の講座が直前で中止になってしまったりと残念だった。

1 2 次年度について

令和5年1月に開催予定。実行委員の募集を令和4年4月1日から開始する。